

活動名「夏休みレクリエーション」

1. 日時 令和7年8月24日（日） 9時～15時半

2. 場所 戸谷町公民館・陶工房 Totan（越前市戸谷町）

3. 内容 町内会の子ども及びその家族と地域の保育園児とその家族を対象に実施

第一部「流し素麺」では、竹を使った装置作りや食の楽しみを通して、協力・工夫する力を育む。地域の竹藪に竹を採集しに行き、流し素麺用の土台や器を作成。地域内には荒れた竹藪も多く、SDGsのゴール11と15について考えた。

第二部「陶芸体験」では、土に触れ、ものづくりの面白さや地元の伝統文化への関心を高め、ゴール4を目指した。

4. 参加人数 25名

5. 活動の様子



竹の節を取ってる

思ったより力がある・・・
大人でも大変だった💦

冷たくて
おいし〜い！！



いっく
よ〜！



約 12 m
の 長





丁寧に少しずつ薄くしていきます。



気持ちいい♪



☆できあがり☆
色も好きな色が選べました。
焼き上がりが楽しみです

6. 事業の成果

今回は、子供会を中心に、地域の子供たちとその家族・区長さんにもご協力・参加していただき、地域のつながりを感じられる行事となりました。

まず、地区内の竹藪から竹を取りに行きました。竹藪は放置すると荒れてしまうため、適切な管理が必要なことを学びながら、大人の方の指導のもと、みんなで竹を割って、組み立てる作業に挑戦しました(ゴール15)。流し素麺を初めて体験するご家族も多く、「いつもよりおいしい!」「いつもよりいっぱい食べた!」といった声が聞かれました。

また、陶芸体験では、小さなお子さんも先生のサポートのもと作品作りに挑戦し、「次はこんなのを作ってみたい!」「今度はお友達も誘いたい!」といった声上がるなど、モノづくりの楽しさを味わっていただけたと思います(ゴール4)。

町内の子供の数は年々減少していますが、地域の中で楽しめる行事はたくさんあることを知っていただけたと思います。家族間の交流も見られ、地域の横のつながりも深まったことを実感しました(ゴール11)。